平成30年度　事業評価監視委員会（第3回）資料

資料５

官庁営繕事業　評価一覧表

事業名：　仙台第１地方合同庁舎（増築棟）

評価理由：　事業完了（完成・引き渡し）から２年経過

前回評価：　平成２４年度（再評価）

				官庁営繕事業の事業評価における　評価の視点										
評価回	事業年度	事業計画 入居官署	事業費	事業計画の必要性	事業計画の合理性	事業計画の効果（B1）	施策に基づく付加機能（Ｂ２）							対応方針（案）
							社会性		環境保全性		機能性		経済性	
							地域性	景観性	環境保全性	木材利用促進	ユニバーサルデザイン	防災性	耐用・保全性	
今回	H20 ～ H27	東北財務局 東北管区警察局 東北経済産業局 東北地方整備局	147.4 億円	126.2 点	100 点	121.0 点	C	B	A	B	A	A	C	事業の目的に対する効果を発現しており、再度の事後評価、改善措置及び今後の事業評価手法の見直しは必要ない。
前回	H20 ～ H26	同上	122.3 億円	122.2 点	100 点	133.1 点	C	－	B	－	A	A	－	

	必要性、合理性、効果（Ｂ１）	施策に基づく付加機能（Ｂ２）
評価結果	前回評価と同様、各評点が要件を満たしている。※	前回評価があった項目について前回評価以上であることに加え、全ての項目において、施策に基づく各種取り組みが、一般的な水準（評語Ｃ）以上で実行されている。

※必要性、効果(Ｂ１)については、評価基準の改定により、評点が変動。
実質的には変化なし

■ 施策に基づく付加機能（Ｂ２）　評語

Ａ：特に充実した取組がなされている
Ｂ：充実した取組がなされている
Ｃ：一般的な取り組みが なされている
Ｄ：一般的な取り組みが なされていない
－：前回は評価項目がなかった